Creative Enzymes®

エンド-α-N-アセチルガラクトサミニダーゼ

Cat. No. EXWM-3960

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素は、ムチン型糖蛋白質のセリンまたはスレオニン残基にα結合したGal-(1→3)-β-GalNAcの解放を触媒します。細菌ビフィドバクテリウム・ロンガムからのEngBFは、コア1型O-グリカンに特異的に作用し、二糖Gal-(1→3)-β-GalNAcを放出します。細菌クロストリジウム・パーフリンゲンス、エンテロコッカス・フェカリス、プロピオニバクテリウム・アクネス、アルカリゲネス・フェカリスからの酵素は、より広い特異性を示します（例えば、コア2トリ糖Gal-(1→3)-β-(GlcNAc-(1→6)-β)-GalNAcやコア3二糖GlcNAc-(1→3)-β-GalNAcも放出できます）。この酵素は、コア1 O-グリカンを持つムチンの分解と利用において重要な役割を果たす可能性があります。
別名	エンド-α-アセチルガラクトサミニダーゼ; エンド-α-N-アセチル-D-ガラクトサミニダーゼ; ミューシナミニルセリンミューシナミダーゼ; D-ガラクトシル-3-(N-アセチル-α-D-ガラクトサミニル)-L-セリンミューシナミノヒドロラーゼ; エンド-α-GalNAc-アーゼ; グリコペプチドα-N-アセチルガラクトサミニダーゼ; D-ガラクトシル-N-アセチル-α-D-ガラクトサミンD-ガラクトシル-N-アセチル-ガラクトサミノヒドロラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 3.2.1.97
***CAS*登□番号**	59793-96-3
反□	β-D-ガラクトシル-(1→3)-N-アセチル-α-D-ガラクトサミン-[グリコプロテイン]-L-セリン/L-スレオニン + H2O = β-D-ガラクトシル-(1→3)-N-アセチル-D-ガラクトサミン + [グリコプロテイン]-L-セリン/L-スレオニン
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。